

地域連携の取り組み

都道府県及び市区町村教育委員会との連携

○幼稚園、小学校教諭、特別支援学校教諭

横浜市幼稚園協会、川崎市幼稚園協会、横浜市教育委員会、神奈川県教育委員会、東京都教育委員会などと連携を図り、「教職キャリア演習Ⅰ」「教職キャリア演習Ⅱ」の授業において、各協会の会長、副会長、広報部長、人事担当職員等をゲストスピーカーとして招く。採用手順、協会登録、採用基準、求める人材像、地域の特色等について学生に対して説明していただき、意見交換を行う。また、各協会等が企画する養成校との「意見交換会」「交流会」に本学部の専任教員が出席し、意見交換を行う。

○中学校、高等学校教諭

・教育委員会教員採用担当者による教育実習事前指導

神奈川県、横浜市、川崎市などの教育委員会採用担当者に来校いただき、教員採用事情、教員に求められる能力、資質、態度についての講義を受け、学生は学びへのモチベーションを高めている。

・介護等体験の事前指導と実施の円滑化

特別支援学校教員による事前指導、社会福祉施設職員による事前指導、神奈川県社会福祉協議会による体験先の配当等、それぞれの協力のもとに体験の円滑化を図っている。

○栄養教諭

- ・教育実習事前指導の一環として、横浜市、川崎市のそれぞれの教育委員会の担当者と教育実習前後に打ち合わせを行い、栄養教諭に求められる能力、資質、態度についての情報提供を受けている。また、教育実習前には、各教育委員会の担当者に出向いていただき、教員に求める能力、資質、態度などについての講義を受けている。さらに、教育実習時には必ず教員が実習先に出向き、実習に向けた準備状況に対する評価や学生の態度に関する評価、学校現場における最新情報の提供を受けている。

学校、地域社会との連携

○幼稚園、小学校教諭、特別支援学校教諭

【六浦こども園・関東学院のびのびのば園】

日常の保育に学生ボランティアとして参加する。また、お泊り会、遠足、運動会などの行事等において補助を行う。

【神奈川県、横浜市、川崎市等における幼稚園】

担任の補助として、日常の保育に参加し、幼児理解と幼稚園教諭の役割等について実践的に理解を深める。また、特別な配慮を必要とする幼児への保育補助としての役割や、預かり保育における学生スタッフとしての参加、お泊り会、遠足、運動会などの行事等における補助等、各園によってボランティア活動の内容は多岐に渡る。

【関東学院六浦こども園におけるアトリエプロジェクト】

週3～4回、午前中の1時間、園児に創作の場を提供する。

【アシスタント・ティーチャー】

横浜市立小学校や関東学院六浦小学校で、担任の補助者として学級に継続的に入り、児童の学習支援を行いながら、授業方法、学級経営、児童理解等について実践的に理解を深める。また、宿泊体験学習の補助スタッフや、夏休み中の水泳指導の補助等の実地研修も行う。

○中学校、高等学校教諭

【近隣中学校の学習支援ボランティア】

放課後における学習支援、担当教員のサポート、教職実地体験
基礎学力を補完する補習のサポートとして、生徒の見守り、解答のアドバイスをを行う。

【近隣高等学校の学習支援ボランティア】

授業中における担当教員のサポート、教職実地体験
担当教員のアシスタントとして解答用紙の丸付け、解答のアドバイスをを行う。

○栄養教諭

近隣の小・中学校と連携し、児童・生徒を対象にしたイベント等の補助を行っている。